

# U-10 Fresh Man Cup

## 競技方法および、競技規則について

### 1. はじめに

本大会は、千葉市バスケットボール協会ミニバスケットボール専門部が主催する大会である。

#### A) 大会名称

「U-10 Fresh Man Cup」とする。

#### B) 大会目的

魅力的なスポーツ環境の提供と、健全な普及発展を目指し、低・中学年のミニバスケットボール・プレイヤーに可能な限り多くのゲームに参加させる機会を与え、子供たちにミニバスケットボールの楽しさを十分に味あわせ、より多くの選手を育成することを狙いとする。

### 2. 競技方法

#### A) 試合形式

- ① リーグ戦方式で行う
- ② 試合時間:1クォーター5分、2クォーターの前後半で行う
- ③ チャージド・タイムアウトはなし  
メンバー交替は前後半とも随時出来る(通常試合の第4Q方式)
- ④ 同点時の勝敗について  
(ア) 両チーム選手5名によるフリースローにより勝敗を決定する  
(イ) 更に同点の場合は、フリースローを行った両チームの選手によりVゴール方式でのフリースローで勝敗を決定する
- ⑤ 同率の勝敗について(一位決定のみ行う)  
(ア) 両チーム選手5名によるフリースローにより勝敗を決定する  
(イ) 更に同点の場合は、フリースローを行った両チームの選手によりVゴール方式でのフリースローで勝敗を決定する

#### B) 競技規則

日本ミニバスケットボール連盟の競技規則に準拠するが低学年の運動能力を考慮し、一部規則についてローカルルールを設定する。

- ① 競技時間  
ゲームはハーフ・タイム2分をはさんだ前半・後半各5分ハーフ
- ② フリースローについて  
フリースローを行う場合は、フリースローサークルを利用し、最大限リングに近い所からシュートを可能とする
- ③ 同点と延長  
(ア) 両チーム選手5名によるフリースローにより勝敗を決定する  
(イ) 更に同点の場合は、フリースローを行った両チームの選手によりVゴール方式でのフリースローで勝敗を決定する
- ④ 規則違反と罰則  
(ア) ヴァイオレーション  
24秒ルールは、適応しない  
(イ) タイムアウトはなしとする

### 3. フリースロー競技

#### A) 試合形式

- ① 1ブロック毎に実施する
- ② 競技の参加者は、大会参加選手全員を対象とする
- ③ 予選と決勝戦を行う
- ④ 予選
  - (ア) 1ブロック参加選手を2グループに分けて競技を開始する
  - (イ) 2カ所で、それぞれ、1回戦、2回戦、3回戦を行う  
但し、10名以下になった時点で決勝戦を行う
  - (ウ) 1回戦  
1人3回投げて、1本でもゴールしたら予選2回戦へ進出
  - (エ) 2回戦  
1人2回投げて、1本でもゴールしたら予選3回戦へ進出
  - (オ) 3回戦  
1人1回投げて、ゴールした選手が決勝進出となる
- ⑤ 決勝戦(1カ所で行う)  
1人1回投げて、ゴールした選手が1人になるまで続ける  
(5名程度になったら、チーム名と名前をアナウンスする)

#### B) 競技規則

フリースローについて

フリースローを行う場合は、フリースローサークルを利用し、最大限リングに近い所からシュートを可能とする